

◎委員長 岡村道雄 氏

(1) 令和2年度整備事業について

順調に進捗しているようですね。よろしくお願いたします。

(2) 令和3年度整備事業案について

(3) 令和4年度整備事業案について

何か相談が必要なことがあればお申し付け下さい。

◎副委員長 高田和徳 氏

(1) 令和2年度整備事業について

(2) 令和3年度整備事業について

(3) 令和4年度整備事業について

このような撤去工事では地下遺構の様子や基本層序などの観察が可能なので、写真や動画などで記録し活用した方がよい。是川遺跡の基本層序を把握するためのトレンチを撤去の場所にあわせて何か所か設定して、できるだけ遺跡全体の微地形なども把握できるように（把握しているのであれば必要なし）。植生復元の場合、植物は変化していくので、そのことを考慮して計画した方がよい。

撤去工事に伴う発掘調査は、史跡の現状変更届に基づき、最小限に留めるよう計画・実施しております。令和元年度及び2年度の工事において、整備のための地形造成工事に役立てるよう、土層断面の図化し撮影しております。令和3年度以降の工事において、同様の記録に加え、動画を撮影し、基本層序の活用を検討して参ります。

整備対象の中居遺跡は、基本設計に伴う地形測量を実施しております。調査で得た土層の情報と地形測量の成果を基に縄文時代の地形を復元する造成工事に活かすとともに、いただいたご意見を参考に、植物の成長や適地の選択を考慮した植栽工事を計画して参ります。

◎委員 馬場光久 氏

(1) 令和2年度整備事業について

11月3日を「是川縄文の日」、11月1ヶ月間を「是川縄文普及月間」と制定する企画は、「是川遺跡をはじめとした縄文文化の価値や魅力を理解し、誇りをもって紹介できるよう、市民の皆さんみんなで盛り上げていきましょう！」というコンセプトも含めて良かったです。特に、「是川縄文の日」は無料開放されていたこともあり、多くの子供たちが来館していたことがとても印象的でした。文化の日だから11月3日を「是川縄文の日」にされたかと思いますが、後付けても良いのでこの日を記念日とした理由があるとストーリーがあつてさらに良かったと思います。

「是川縄文の日」及び「是川縄文普及月間」は、是川遺跡の発掘に尽力された泉山氏が、1920年11月から発掘を始めたことを記念し、100周年にあたる2020年11月から始めることと致しました。また、「是川縄文の日」は親子や幅広い世代が是川遺跡に訪れやすくなるよう、祝日の11月3日としたものです。当日は感染症対策を徹底し、583人の来館がありました。

(2) 令和3年度整備事業案について

これまでの成果が今後の整備計画に反映されていくと思いますので、「是川遺跡展」には、今回の委員会でご紹介していただける予定であった一王寺遺跡の内容確認調査の結果も含めていただけることを期待しております。また、令和3年度の「是川縄文の日」の企画を楽しみにしております。さらに、令和4年度の実施設計に向けて委員会が開催されるかと思いますが、対面が難しければ、オンラインでの開催を含めて検討していただきたいと思います。

令和3年度特別展「是川遺跡」は、是川遺跡のこれまでの発掘調査や共同研究の成果に加え、同時期の世界各地の遺跡と比較し、是川遺跡の価値が伝わるような企画展示となるよう、準備を進めております。

今後の委員会につきましても、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて計画して参りますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。

(3) 令和4年度整備事業案について

現時点では特にありません。

◎委員 辻誠一郎 氏

(1) 令和2年度整備事業について

第8回で話題になった古代・中・近世、とりわけ平安時代の遺跡群についても八戸市としては前向きに取り上げていこうかという流れになったように思うが、具体的に検討されただろうか。令和3年度以降に事業、展示に反映させて頂けるのか。

「世界の是川」という話もあったと思うが、これについても検討は進められたのか。

中居遺跡復元整備における縄文時代以降の表現については、第1期整備で計画されておきませんが、是川の歴史として展示解説に活用できるよう検討を進めます。

令和3年度特別展「是川遺跡」は、是川遺跡のこれまでの発掘調査や共同研究の成果に加え、同時期の世界各地の遺跡と比較し、是川遺跡の価値が伝わるような企画展示となるよう、準備を進めております。

(2) 令和3年度整備事業案について

縄文館10周年記念の展示やセレモニーなど、前倒しで急速に具体案を検討することになったと思うが、どのようになったのか。是川で周辺遺跡を紹介するだけでなく、この10年間に取り組んだこと、その成果、例えば共同研究の成果などもこの縄文館10周年史として取り上げておくべきだろう。

世界文化遺産登録に対しても盛大に祝賀するとともに、長七谷地など関連遺跡や、中世根城なども併せて観客を引っ張り込めるようにしたい。

開館10周年を迎える7月10日は、観覧無料とし、学芸員によるバックヤードツアーなどの行事を行うほか、共同研究の成果を盛り込んだ特別展「是川遺跡」の開催初日とする予定です。

是川石器時代遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」の審査が見込まれている世界遺産委員会は、例年7月初めに開催となっております。是川縄文館においても、世界遺産委員会を中継するパブリックビューイングを開催する予定です。市民とともに祝いするとともに、是川を含む史跡の今後の保存活用にもご協力いただけるように努めて参ります。

（3）令和4年度整備事業案について

世界遺産登録が直前のものになってきたが、登録になってからが整備の本番で、その時点になってから事業の遅れが際立って目立つことになるだろう。

登録されるまでの取り組みと、登録後の取り組みは格段に違ってきて当然で、そのことを十分に予測した上で、速度性のある事業推進をはかられるようお願いしたい。

法改正により歴史民俗資料館の石綿含有調査が適用となり、検出された場合は、解体時に飛散防止を講じた除去が追加となるため、同建物の撤去工事は令和4年度までの2ヵ年を要することになりました。事業を推進するため、引き続き予算確保に努めて参ります。

◎オブザーバー 青森県教育庁文化財保護課 荒谷伸郎 氏

（1）令和2年度整備事業について

国庫補助事業については、実績報告書の提出等の精算事務を遺漏無く進めていただくようお願いいたします。

（2）令和3年度整備事業案について

国庫補助事業については、2次交付での申請準備をお願いいたします。また、来年度解体する歴史民俗資料館については、建設時に国庫補助金及び県費補助金の交付を受けておりますので、財産処分の手続きを遺漏無く進めていただくようお願いいたします。

（3）令和4年度整備事業案について

整備関連で発掘調査を実施する際は安全の確保に努めるようお願いいたします。

今後の整備事業につきましても、これまで同様、史跡の保護・保存に十分配慮したものとしますようお願いいたします。